



青空文庫 (1) 「吾輩は猫である」 (69) 夏目漱石

月 日 名前

見ながら練習

なぞって練習


	時	る	養	こ	ど	腹	い	い	う
	頃	小	う	こ	は	加	時	で	ち
	で	春	の	へ	、	減	や	楽	の
	あ	の	が	出	吾	の	、	々	小
	っ	穩	例	て	輩	よ	あ	昼	供
	た	か	で	浩	は	く	ま	寝	が
	が	な	あ	然	い	な	り	の	あ
	、	日	る	の	つ	い	退	出	ま
		の	。	氣	で	折	屈	来	り
		二	あ	を	も	な	で	な	騷